原単位の改善のための取組に関する状況 【2025年度提出分(2024年度実績)】※非特定事業者用 マイクロンメモリ ジャパン ファシリティーズ株式会社 銘柄コード 法人番号 7240001063255 【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】 日本標準産業分類 エネルギー総使用量 6,166 GJ kℓ コード 項目名 159 前年度エネルギー その他の事業サービス業 中分類 総使用量 細分類 非化石エネルギー 9229 その他の事業サービス業 GJ (申請事業) 総使用量 調整後温室効果ガス 【役職】 代表取締役 エネルギー管理統括者 $t-CO_2$ 【氏名】 大津 雅人 排出量 【エネルギーの使用の合理化】 【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】 【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】 原単位分母 主たる事業における 1. エネルキーの使用の台埋化に関する事項 エネルギー消費原単位^{※注} 主たる事業 ・工業用水の有効利用によるポンプ及び冷凍機電力の削減 Jクレジット t-CO2 (2024年度実績) の構成割合 ・特高変圧器2台停止による待機電力の削減 2020 2021 2024 2022 2023 事業者全体の t-CO2 ・コンプレッサーのコールドスタンバイによる待機電力の削減 年度 年度 エネルギー消費原単位 t-CO2 対前年度比 事業者全体の t-CO2 5年度間平均原単位変化(%) ※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本 2. 非化石エネルキーへの転換に関する事項 標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。 【非化石エネルギーへの転換】 【電気の需要の最適化】 購入エネルギーの非化石比率を高める。 王たる事業における 原単位分母 電気の非化石比率 事業者全体で使用する電気 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績) 目標(2030年度) 66.0% DR実施日数 2021 2023 2024 2022 2022 2023 年度 年度 年度 事業者全体の 直近5年度間の実績値 年度 年度 年度 年度 24.0 電気需要最適化評価原単位 対前年度比 目安設定業種 事業者全体の 【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】 5年度間平均原単位変化 【ベンチマーク指標の状況(合理化)】 1.自由記述欄 (カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について) 目安(2030年度) ベンチマーク区分 目指すべき水準 kℓ/t以下 目標(2030年度) ベンチマーク指標の状況 2022 年度 年度 ベンチマーク区分 直近5年度間の実績値 2. 関連リンク kl/t以下 目指すべき水準 目安設定業種 ベンチマーク指標の状況 ベンチマーク区分 目安(2030年度) 目指すべき水準 ベンチマーク指標の状況 目標(2030年度) ベンチマーク区分 2020 2021 2022 2023 2024 年度 年度 年度 (注意事項) 年度 年度 目指すべき水準 直近5年度間の実績値 ・赤枠囲み欄は必須記載です。 ・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、 ベンチマーク指標の状況 情報の公表を継続する必要があります。